（別紙4（2））

事業所名　グループホーム ふるさと

作成日：　平成　25年　　9月　　25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	以前に比べると全体的に皆さんの体調が安定しているので今までは難しかった個々の希望に添いたい。	個々が抱いている思い出の「ふるさと」を訪ねる。	・利用者にとって行きたい所はあるが、職員の手を取る、悪い等の想いがある。誕生月には「我儘が言える月」として、住んでいた家や近隣への外食、ショッピングにて好きな物を買い、好きな物を食べられるような日をつくる。外出できない方には、ふるさとで作る。	12ヶ月
2	4	9人の利用者が最近利用していただく方々は年齢が若く、そのキーパーソンである家族の世代も現役で働いておられ、行事や会への参加家族に偏りがみられる。	面会時等に情報を収集し、皆さんの意見を活かす。	・入居時には行事や会の趣旨は説明しているが、入居後の気づきや問題などキーパーソンや家族からも面会の中でくみ取り、会へ繋げたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。